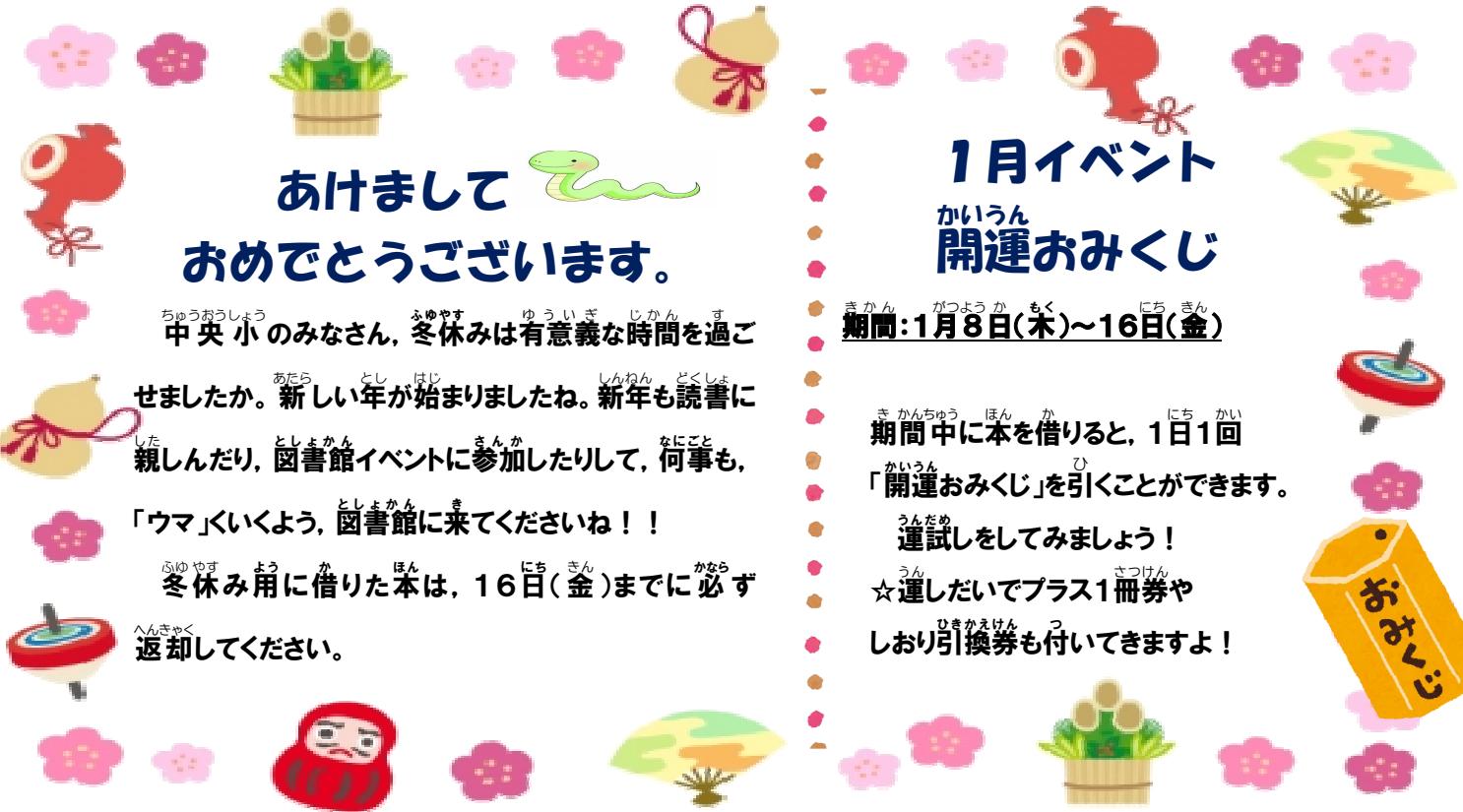




ザウルスとしょだより



令和8年 1月号 中央小学校



あけまして

おめでとうございます。

中央小のみなさん、冬休みは有意義な時間を過ご

せましたか。新しい年が始まりましたね。新年も読書に

親しんだり、図書館イベントに参加したりして、何事も、

「ウマ」くいくよ、図書館に来てくださいね！！

冬休み用に借りた本は、16日(金)までに必ず

返却してください。

1月イベント

開運おみくじ

期間: 1月8日(木)~16日(金)

期間中に本を借りると、1日1回

「開運おみくじ」を引くことができます。

運試しをしてみましょう！

☆運しだいでプラス1冊券や

しおり引換券も付いてきますよ！

午年にちなんだ本

読んでみませんか！図書館でチェックしてね！

「午(うま)年」は、力強さ、行動力、前向きな姿勢を象徴する干支です。

馬が活発に駆け抜けるイメージから、物事が勢いよく進展する年とされ、「成功」

「勝負運」「開運」といった、良い意味合いを持つ年と考えられてきたそうです。



『スーソの白い馬』
大塚勇三/著
赤羽末吉/画
福音館書店



『馬のトレーナーのひ
みつ』
田村正一/まんが
Gakken



『ジエーラひめのぼうけん
ガラスの子馬』
村山早紀/作 佐竹美保/画
童心社



『じゅうにし
十二支のはじまり』
岩崎京子/文
二俣英五郎/画
教育画劇

ほん よ やくしゅうりょう お し ら せ 本の予約終了のお知らせ

ことし ほん
今年もすてきな本にめぐ
あ
り会えるといいですね。

12月で予約が終了しました。今月から予約はできません。
読みたい本が借りられているときに1冊だけ予約をして読みたい本を優先的に借りることができましたね。



【12月8日(月)4年国語「ごんぎつね」ブックトーク紹介】

さくしゃ さくひん しょうかい
ブックトークで作者や作品の紹介をしたよ！

『ごんぎつね』の作者である新美南吉氏は、14歳で童話を書き始めました。『ごんぎつね』は19歳の時に『赤い鳥』という雑誌に掲載されたものです。故郷を愛し動物と人間の触れ合いを描いた作品です。『ごんぎつね』以外の作品に『手袋を買いに』や『狐』・『でんでんむしのかなしみ』などがあります。他の作品も読んでみてね。クラシック音楽や羊羹が好きだったそうですよ。



『ごんぎつね』
さくしゃ
の作者
にいみなんきち
新美南吉
(1913~
1943)



「びゅんびゅんごま」をつくる！ あそべる！ かたとしょかんせんせいおし
「びゅんびゅんごま」をつくる！ あそべる！ かたとしょかんせんせいおし



『びゅんびゅんごまが
まわったら』
みやかわ ひろ/作 林 明子/絵
宮川 ひろ/作 林 明子/絵
どうしんしゃ
童心社



『くるくるまわれ！ 回転するおも
ちゃ うごく！ 遊べる！ 超かん
たん工作』
ヒダ オサム/著 ポプラ社



『たのしい行事と工作 1がつのこ
うさく お正月にあそぼう』
たけい しろう/著
竹井 史郎/著
こみねしょてん
小峰書店